



Adobe Express に新しく追加されたイノベーションが コンテンツ制作をより楽しく、手軽で生産的なものに

- 数十年にわたるアドビのクリエイティブテクノロジー、数々の AI イノベーション、Adobe Express が提供する豊富なアセットの組み合わせで誰でも優れたコンテンツの作成、編集、カスタマイズが可能に
- Adobe Express と Adobe Creative Cloud アプリのシームレスな連携ワークフローにより、プロ品質のコンテンツも作成可能に
- 全世界で 4,300 万人、日本では 230 万人の K-12（幼稚園および初等中等教育）学生が Adobe Express を利用
- 全世界の非営利団体に、卓越したコンテンツ制作のためのツールとリソースを含む無償の非営利団体向け Adobe Express を提供

※当資料は、2022 年 10 月 18 日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2022 年 10 月 18 日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス発：アドビ（Nasdaq:ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ）は本日、世界最大のクリエイティブの祭典 [Adobe MAX 2022](#) において、クリエイターがいつでもどこでも手軽に優れたコンテンツを作成、編集、共有できる、テンプレートベースの web およびモバイルツール、[Adobe Express](#) の最新バージョンを発表しました。

Adobe Express を使用すれば、学生、中小企業の経営者、マーケター、クリエイターを含む誰もがコンテンツを作成できます。その用途も、ロゴの作成から、SNS キャンペーン制作、履歴書のリフレッシュ、チラシやバナーのデザイン、学校のプロジェクトに至るまでさまざまです。

Adobe Express は、22,000 以上のライセンス取得済み [Adobe Fonts](#) や [Adobe Stock](#) が提供する 1 億 9,300 万点以上のアセット（ロイヤリティフリーのストック写真やテンプレートを含む）を含む、アドビが収集する比類なきコンテンツコレクションも提供します。

Adobe Express ユーザーの多くは [Adobe Creative Cloud アプリ](#) を併用しているか、Adobe Creative Cloud ユーザーであるデザイナーと共同作業をしています。今回のアップデートにより、Adobe Express は Adobe Creative Cloud ライブラリに対応し、Adobe Creative Cloud との連携性がより高い、効率的なワークフローを実現しました。Adobe Creative Cloud メンバーは、どのアプリからでも Adobe Express で作成されたドキュメントやアセットなどにシームレスにアクセスし、違うサイズのバージョンを作成したり、フォーマットを変更することができます。さまざまなアプリを経て完成した作品は、Adobe Express を使って手軽に SNS に投稿でき、さらに予約投稿もサポートされています。

アドビの Creative Cloud 担当エグゼクティブバイスプレジデント兼 CPO（最高製品責任者）であるスコット ベルスキー（Scott Belsky）は、次のように述べています。「Adobe Express には数十年間のアドビのイノベーションが詰め込まれ、厳選された高品質のアセットやテンプレートをベースにしたすばらしいコンテンツの制作を可能にし、Adobe Creative Cloud とのシームレスな連携ワークフローと信じられないほどパワフルな [Adobe Sensei](#) 搭載の AI 機能を提供しています。画像の編集、動画のトリミング、SNS 投稿の作成と投稿など、これらの作業を手軽かつスピーディーにこなしたいクリエイター全員にとって最適のツールです」

Adobe Express には新機能が継続的に投入されており、ユーザーは近日中に、動画編集機能を拡張したミックスメディア制作機能や、自分だけのフォント、画像、背景画像などを生成できる画像生成 AI 機能、そして Adobe Creative Cloud アプリを使う他のユーザーとのコラボレーションを効率化する機能を手にすることになるでしょう。最近 Adobe Express に追加された新機能の例をご紹介します。

- **クイックアクション**：写真の背景を削除、切り抜きの境界線の精緻化、動画のトリミングや結合、動画のアニメ GIF 変換、QR コードの生成、PDF の変換・書き出しといった作業が数クリックで終わります。
- **AI 搭載のテンプレートレコメンデーション**：現在制作中のプロジェクトのタイプに最適なテンプレートのセットを提案してくれます
- **コンテンツの予約投稿機能**：コラボレーション、プランニング、投稿スケジュールの予約、プレビューといった SNS コンテンツに関連するすべてを 1 か所に集約しておこなえます
- **マルチページ機能**：SNS 投稿、ロゴ、バナー、チラシなどを複数枚制作する際に、すべてのページに一貫したブランディングアセットを配置できます
- **高度な検索およびレコメンデーション機能**：フォント、カラーパレット、テーマなどを探しているユーザーに、現在作業中のプロジェクトから類推して最も適切なものを提案します

新しいパートナーシップ

Adobe Express は、クリエイターおよび企業のためのクラウドベースのホームページ制作ツール [Wix](#) と提携しました。Adobe Express とのシームレスな統合により、Wix ユーザーはメディアアマネージャーの画面を離れることなく、web ページに掲載する画像にエフェクト、アニメーション、テキスト、シェイプ、アイコンなどを追加してさらに洗練させることが可能になります。

また、スモールビジネスの成長を支援するため、アドビは Meta と共同で Adobe Express をプレゼンス拡大に活用するためのラーニングプログラム「[Express Your Brand](#) (英語)」を開発しました。このプログラムを通じ、幅広いスモールビジネスコミュニティにお役立ていただける無料のリソース、ツール、コミュニティサポートを提供しています。

さらに、Adobe Express はクリエイティブならびにデジタルリテラシーを全年齢にわたって促進するため、オンライン教育支援サービス大手と提携しました。学生のことを第一に考える、

常時接続型教育プラットフォームである Chegg を利用中の 800 万人の学生に Adobe Express が提供され、高校、大学、卒業後を通じて彼らをサポートすることになります。

教育機関向け Adobe Express

教室で学ぶ生徒と教師を対象にした教育機関向け Adobe Express の最新バージョンを使えば、魅力的なプレゼンのデザイン、注目を集める web ページ、説得力のある動画プレゼン、チラシ、暗記カードなどが簡単に作成できます。専用にデザインされた学習プログラムやパートナーシップも提供され、学生は最新のアドビテクノロジーとリソースに無料で触れることができ、コラボレーション、コミュニケーション、クリエイティブのスキルを磨くことができます。

教育機関向け Adobe Express は、幼稚園児から高校生まで無料で利用でき、現在では世界中の数千の教育機関で 4,300 万人に、日本では 230 万人の生徒と教師に提供されています。教室でのアドビツールの活用をさらに容易にするため、アドビは現在、Google Classroom、Canvas、Clever、Classlink といった教育学習システムに対応する Adobe Express アドオンを提供しています。Adobe Express はまた、その他の一般的な EdTech ソリューションとも統合されており、Google や Microsoft Teams のシングルサインオン (SSO) を通じ、教室全体から簡単にアクセスすることが可能です。

非営利団体向け Adobe Express

アドビは、世界中の非営利団体を対象にしたプログラムも実施しています。[非営利団体向け Adobe Express](#) (英語) は、10 名までのユーザーに Adobe Express を無償提供するプログラムで、非営利活動に特化したテンプレートや無償のチュートリアル動画へのアクセスすることもできます。これにより、世界に 1000 万以上存在する非営利団体が、クリエイティブを通じてその使命を推進し、寄付者を集め、より多くの人々に働きかけ、最終的に大きなインパクトを与えることが可能になります。

■「アドビ」について

アドビは、「世界を動かすデジタル体験を」をミッションとして、3つのクラウドソリューションで、優れた顧客体験を提供できるよう企業・個人のお客様を支援しています。[Creative Cloud](#)は、写真、デザイン、ビデオ、web、UX などのための 20 以上の デスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#)では、デジタル文書の作成、編集、共有、スキャン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全に行えます。[Experience Cloud](#)は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能（AI）と機械学習のプラットフォームである [Adobe Sensei](#) を活用しています。

アドビ株式会社は米 Adobe Inc.の日本法人です。日本市場においては、人々の創造性を解放するデジタルトランスフォーメーションを推進するため、「心、おどる、デジタル」というビジョンのもと、心にひびく、社会がつながる、幸せなデジタル社会の実現を目指します。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

###

© 2022 Adobe. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.